

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成26年9月4日 (2014.9.4)

【公開番号】特開2012-162033(P2012-162033A)
 【公開日】平成24年8月30日 (2012.8.30)
 【年通号数】公開・登録公報2012-034
 【出願番号】特願2011-25254(P2011-25254)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 11/70 (2006.01)

B 4 1 J 29/00 (2006.01)

B 4 1 J 11/42 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 11/70

B 4 1 J 29/00 H

B 4 1 J 11/42 M

【手続補正書】

【提出日】平成26年7月17日 (2014.7.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

搬送されるシートに複数の画像を印刷部に連続印刷させる印刷制御手段と、
前記印刷部に印刷される複数の画像のうち最後に印刷される画像よりも後ろにシートの
切断位置を設定する設定手段と、
前記設定手段により設定された切断位置に基づいてカット部によるシートの切断を制御
する切断制御手段と、
搬送されるシートの印刷に適さない不適領域を特定する特定手段と、
を備え、

前記特定手段により最後に印刷される画像よりも後ろに前記不適領域があると特定され
た場合、前記設定手段は、前記不適合領域の位置に基づいて前記切断位置を設定すること
を特徴とする制御装置。

【請求項 2】

前記設定手段は、最後に印刷される画像の位置に基づいて切断位置を設定し、前記特定
手段により最後に印刷される画像よりも後ろに前記不適領域があると特定された場合、前
記不適合領域の位置に基づいて前記切断位置に再設定することを特徴とする請求項 1 に記
載の制御装置。

【請求項 3】

前記特定手段により画像の印刷領域に前記不適領域があると特定された場合、当前記印
刷制御手段は、該不適領域に対応する画像を前記不適領域の後ろに配置して印刷させるこ
とを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の制御装置。

【請求項 4】

前記特定手段により画像の印刷領域に前記不適領域があると特定された場合、前記印刷
制御手段は、当該不適領域が画像と画像の間になるように画像を印刷させることを特徴と
する請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の制御装置。

【請求項 5】

前記特定手段により画像の印刷領域に前記不適領域があると特定され、前記不敵領域よりも前に印刷可能なサイズの画像がある場合、前記印刷制御手段は、画像の印刷順を入れ替えて画像を印刷させることを特徴とする請求項 4 に記載の制御装置。

【請求項 6】

前記特定手段により最後に印刷される画像よりも後ろに前記不適領域があると特定され且つ当該不適領域から前記最後に印刷する画像の後端までの距離が長い場合、前記設定手段は、設定した切断位置よりも前にシートを切断する切断位置をさらに設定することを特徴とする請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項に記載の制御装置。

【請求項 7】

前記特定手段により前記最後に印刷した画像の後端から所定の範囲を超えて前記不適領域が特定されない場合、前記切断制御手段は前記不適領域の後ろでシートをカットしないように制御することを特徴とする請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の制御装置。

【請求項 8】

前記カットによって上流側に残されたシートをシート供給部に送り戻し、且つ、前記カットによって下流側に残されたシートを排出させることを特徴とする請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の制御装置。

【請求項 9】

前記切断制御手段は前記複数の画像を印刷するごとに前記カット部にシートをカットさせ、

カットされたシートを順次排出することを特徴とする請求項 1 ～ 8 のいずれか 1 項に記載の制御装置。

【請求項 10】

前記不適領域は、シートのスプライス、シートの汚れ部分、またはシートに予めマーキングされているマーキング部分であることを特徴とする請求項 1 ～ 9 のいずれか 1 項に記載の制御装置。

【請求項 11】

両面印刷の場合、前記印刷制御手段は、シートの第 1 面に複数の画像を連続して印刷させ、次いで、シートの前記第 1 面の背面側の第 2 面に複数の画像を連続して印刷させ、前記第 1 面に画像を印刷する際に前記特定手段による特定及び前記設定手段による設定が実行されることを特徴とする請求項 1 ～ 10 のいずれか 1 項に記載の制御装置。

【請求項 12】

前記プリント部を備えることを特徴とする請求項 1 ～ 11 のいずれか 1 項に記載の制御装置。

【請求項 13】

搬送されるシートに複数の画像を印刷部に連続印刷させる印刷工程と、
前記印刷部に印刷される複数の画像のうち最後に印刷される画像よりも後ろにシートの切断位置を設定する設定工程と、

前記設定手段により設定された切断位置に基づいてカット部によりシートを切断させる切断工程と、

搬送されるシートの印刷に適さない不適領域を特定する特定工程と、
を備え、

前記特定工程において最後に印刷される画像よりも後ろに前記不適領域があると特定された場合、前記不適合領域の位置に基づいて前記切断位置を設定することを特徴とする制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の制御装置は、搬送されるシートに複数の画像を印刷部に連続印刷させる印刷制御手段と、前記印刷部に印刷される複数の画像のうち最後に印刷される画像よりも後ろにシートの切断位置を設定する設定手段と、前記設定手段により設定された切断位置に基づいてカット部によるシートの切断を制御する切断制御手段と、搬送されるシートの印刷に適さない不適領域を特定する特定手段と、を備え、前記特定手段により最後に印刷される画像よりも後ろに前記不適領域があると特定された場合、前記設定手段は、前記不適合領域の位置に基づいて前記切断位置を設定することを特徴とする。